

令和 6 年度

東北大学大学院教育学研究科博士課程

(後期課程・一般選抜)

生涯教育科学コース

入学試験問題 外国語科目 (日本語)

注 意

- 1 試験時間は 120 分。
- 2 問題紙は 4 枚(表紙を除く)、解答紙は 2 枚。
- 3 解答は問い番号を明記し、解答紙に記入すること。
- 4 辞書(1冊)持ち込み可とする。(電子辞書等は不可)

設問 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

(文中、「3・11」とあるのは、二〇一一年に起こった東日本大震災のことである。)

ここに左記文献の抜粋が入ります。

馬淵浩二 『連帯論:分かち合いの論理と倫理』筑摩書房、2021年、18-23頁

また、次の部分に傍線を付してあります。

傍線①「逆節的な響き」(20頁)

傍線②その可能性は底知れない深さをもっている。(21頁)

問1 傍線部①「逆節的な響き」とはどのようなことを指していると考えられるか、述べなさい。

問2 傍線部②「その可能性は底知れない深さをもっている」と筆者が考えているのはなぜなのか、本文に即して説明しなさい。

問3 この文章の筆者は「連帯」をどのようなものとらえているか、本文に即して説明しなさい。

問4 本文が述べる「連帯」について、あなたの考えを論じなさい。

令和 6 年度

東北大学大学院教育学研究科博士課程

(後期課程・一般選抜)

生涯教育科学コース

入学試験問題 外国語科目 (英語)

注 意

- 1 試験時間は 120 分。
- 2 問題紙は 2 枚(表紙を除く)、解答紙は 1 枚。
- 3 解答は問い番号を明記し、解答紙に記入すること。
- 4 辞書(1冊)持ち込み可とする。(電子辞書等は不可)

次の文章は Immanuel Kant, *Education*, translated by Annette Churton, The University of Michigan Press, 1991, pp. 1-5 からの抜粋です。文章をすべて日本語に訳しなさい。なお、文中のドイツ語の単語（Zucht）とフランス語の人名（Rousseau）はアルファベットのまま記載してよい。

ここに下記文献の抜粋が入ります。

Immanuel Kant, *Education*, translated by Annette Churton, The University of Michigan Press, 1991, pp.1-5.

令和 6 年度

東北大学大学院教育学研究科博士課程

(後期課程・一般選抜)

教育政策科学コース

入学試験問題 外国語科目 (英語)

注 意

- 1 試験時間は 120 分。
- 2 問題紙は.....10 枚(表紙を除く)、解答紙は.....5 枚。
- 3 辞書(1冊)持ち込み可とする。(電子辞書等は不可)

問題：以下の文章は Gruijters, Rob J., Raabe, Isabel J. and Hübner, Nicolas. (2023). “Socio-emotional Skills and the Socioeconomic Achievement Gap.” *Sociology of Education*, pp. 1-28 から抜粋したものである。この文章を読み、問 1 から問 5 について答えなさい。各問で解答紙 1 枚を使用すること。

ここから 9 頁 (9/10) にわたり、上記文献の p.1 から p.9 の右段、上から 4 行目 (in various global contexts.) までの文章が入ります。10/10 に問題があります (次頁)。

問 1 「socio-emotional skill」とは、どんなスキルか説明しなさい。

問 2 「socio-emotional skill」が子供の学力形成に与える影響について説明しなさい。

問 3 子供の出身階層と教育達成の関係について、従来の社会学研究と「socio-emotional skill」からの研究との異同について説明しなさい。

問 4 子供の「社会経済的地位 (socioeconomic status, SES)」と「socio-emotional skill」の関係として、本文中で提示されている 3 つのモデル「(1) simple accumulation (2) multiplicative accumulation (3) compensatory accumulation」の特徴を説明しなさい。

問 5 社会の文化的コンテキストが子供の「socio-emotional skill」と教育達成の关系到及ぼす影響について説明しなさい。

令和 6 年度（第 2 期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（後期課程・一般選抜および社会人特別選抜）

グローバル共生教育論コース

入学試験問題 外国語科目（英語）

注 意

- 1 試験時間は 1 2 0 分。
- 2 問題紙は ____4____ 枚（表紙を除く）、解答紙は ____5____ 枚。
- 3 辞書（1 冊）持ち込み可とする。（電子辞書等は不可）

設問：以下の文章は、Marginson, S. (2022) Globalization in higher education. In F. Rizvi, B. Lingard, & R. Rinne (Eds.) *Reimagining Globalization and Education* (pp.14-16). Routledge からの抜粋である。途中飛ばさずに全て日本語に訳しなさい。なお、人名は原文表記のままでよい。

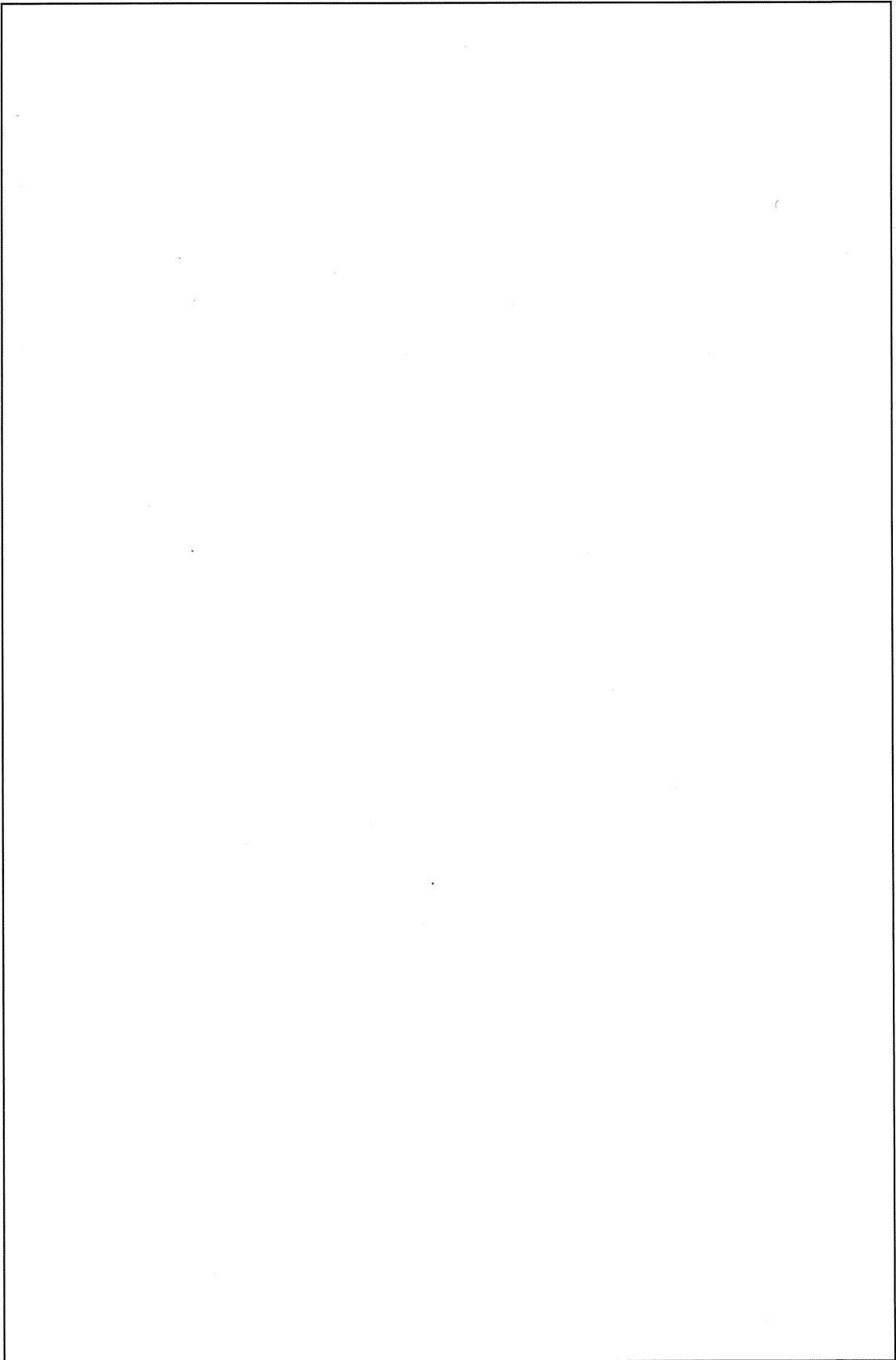
ここに当該文献の

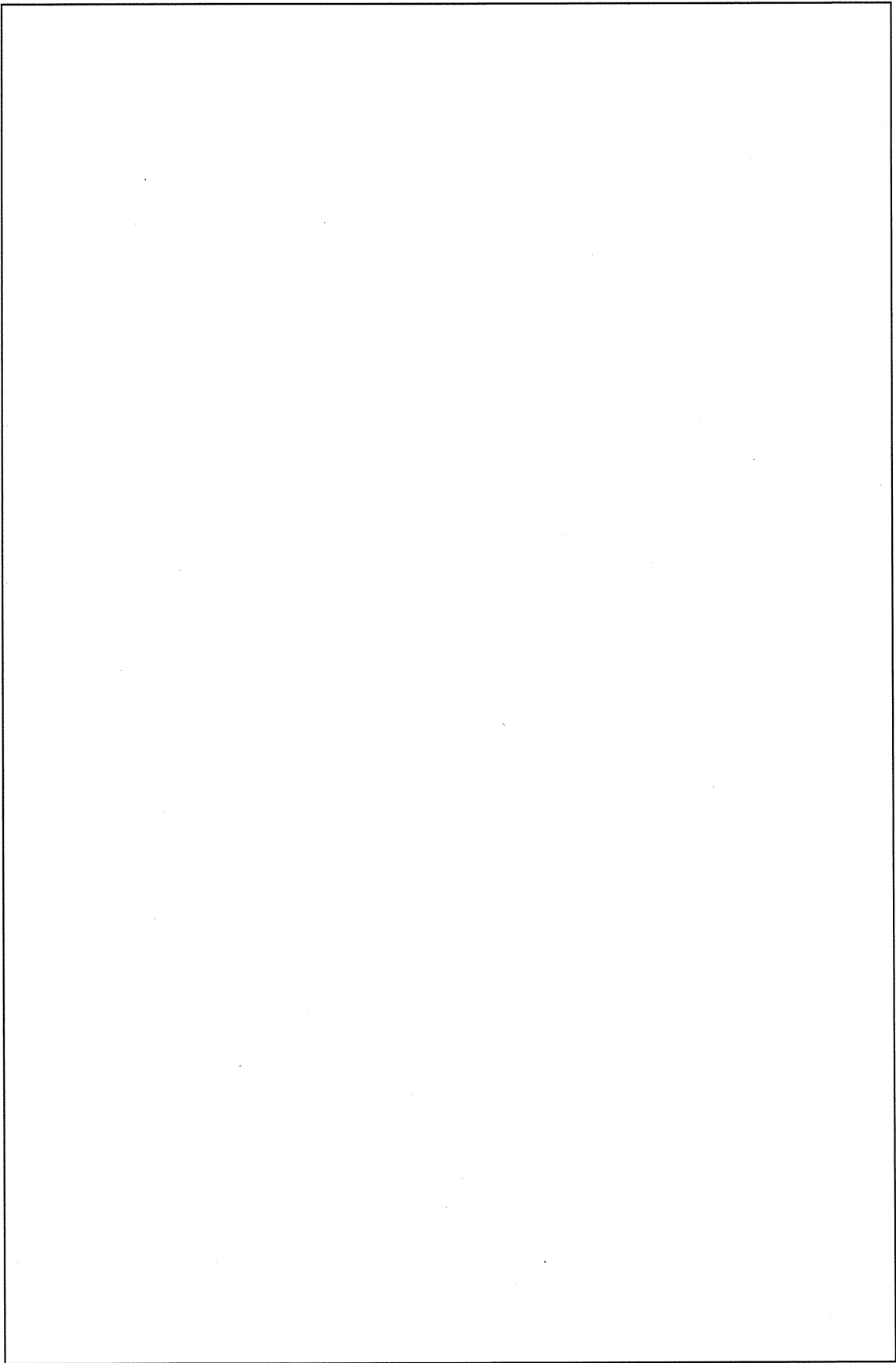
p.14, L-14 "Not everyone in the 1990s"からp.16, L-10 "Geopolitics is ubiquitous."
までの部分が掲載されています。

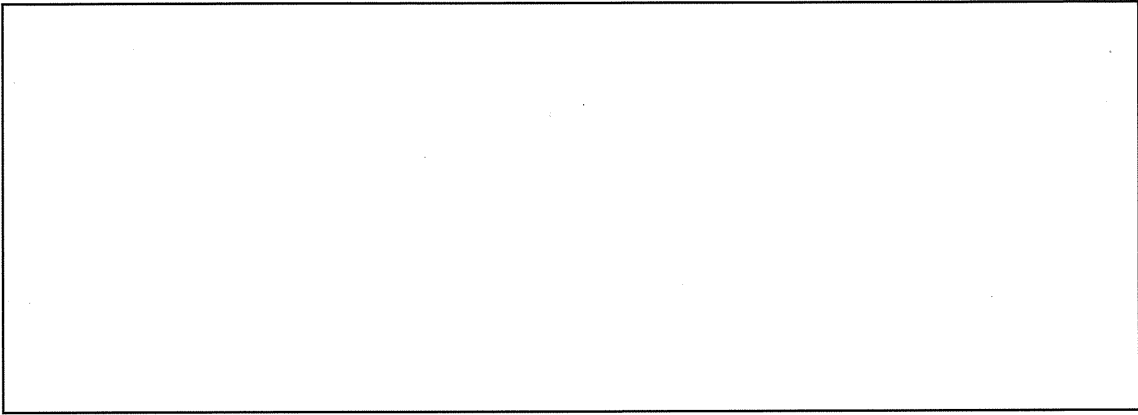
なお, p.でページ数を表します。

L.でページ先頭からの行数を表し,

負数の場合はページ末尾からの行数を表します。







令和 6 年度

東北大学大学院教育学研究科博士課程

(後期課程・一般選抜)

教育情報アセスメントコース

入学試験問題 外国語科目 (英語)

注 意

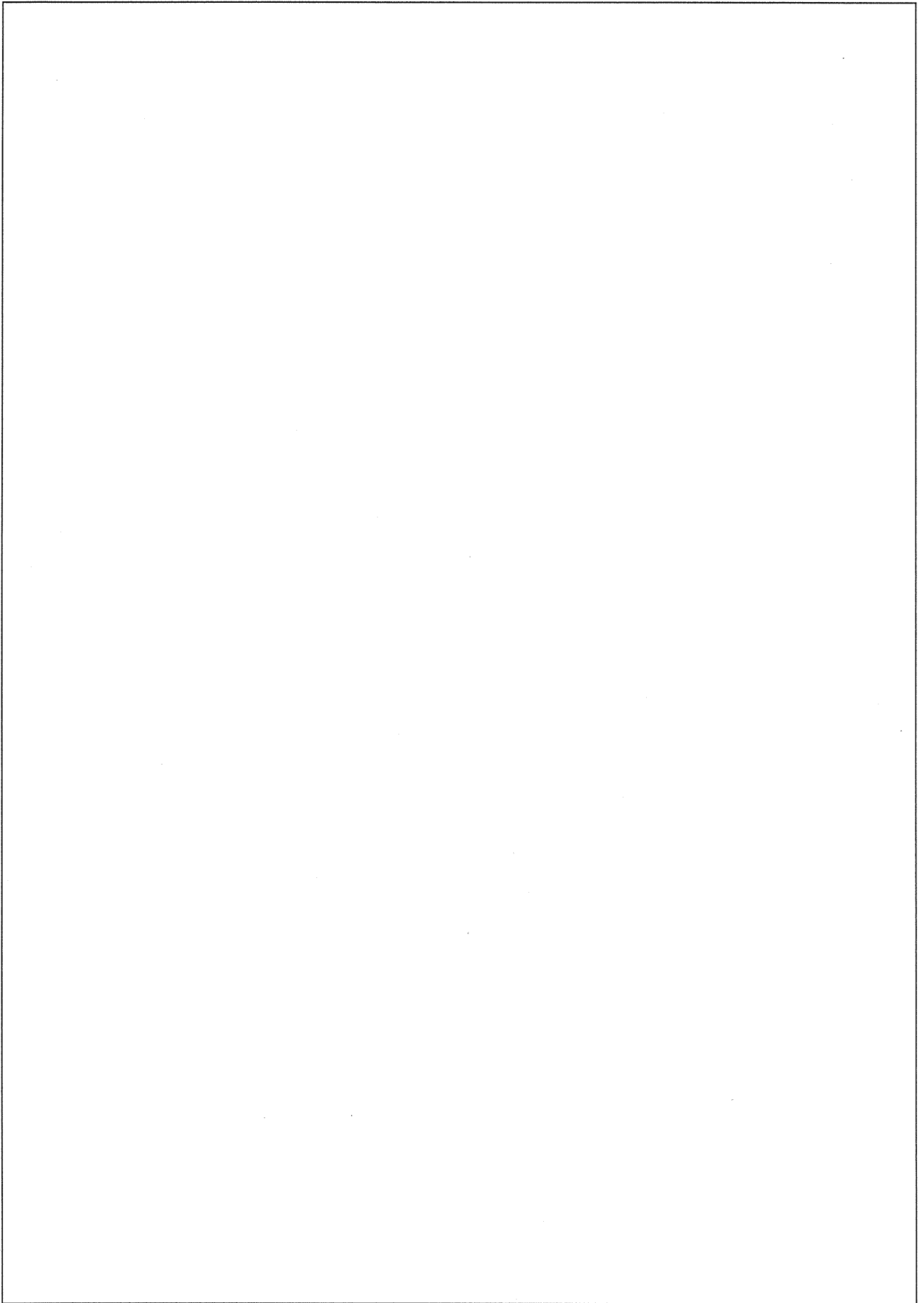
- 1 試験時間は 120 分。
- 2 問題紙は 6 枚(表紙を除く)、解答紙は 4 枚。
- 3 設問Ⅰ、設問Ⅱの解答はそれぞれ別の用紙に記入すること。
- 4 辞書(1冊)持ち込み可とする。(電子辞書等は不可)

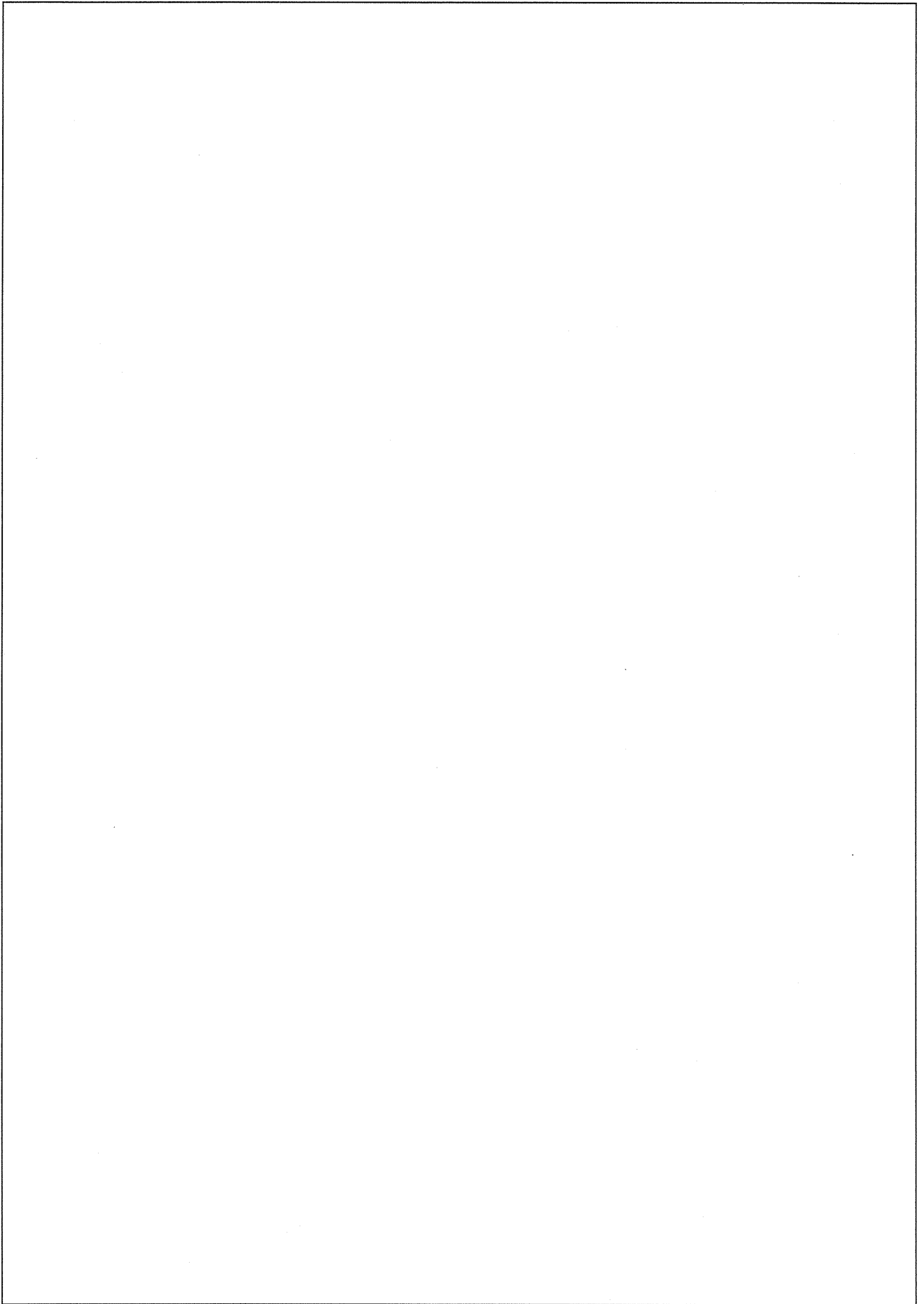
設問Ⅰ 次の論文は、学校における意思決定を促進または阻害する要因を批判的に検討し、経験的な裏付けと手続き上の指針を述べたものである。エビデンスに基づいたアセスメントの利用について、近年の進歩を含めて、まとめなさい。その際、キーワードについて5つに絞り、下線を付すこと。なお、解答紙2枚以内でまとめること。

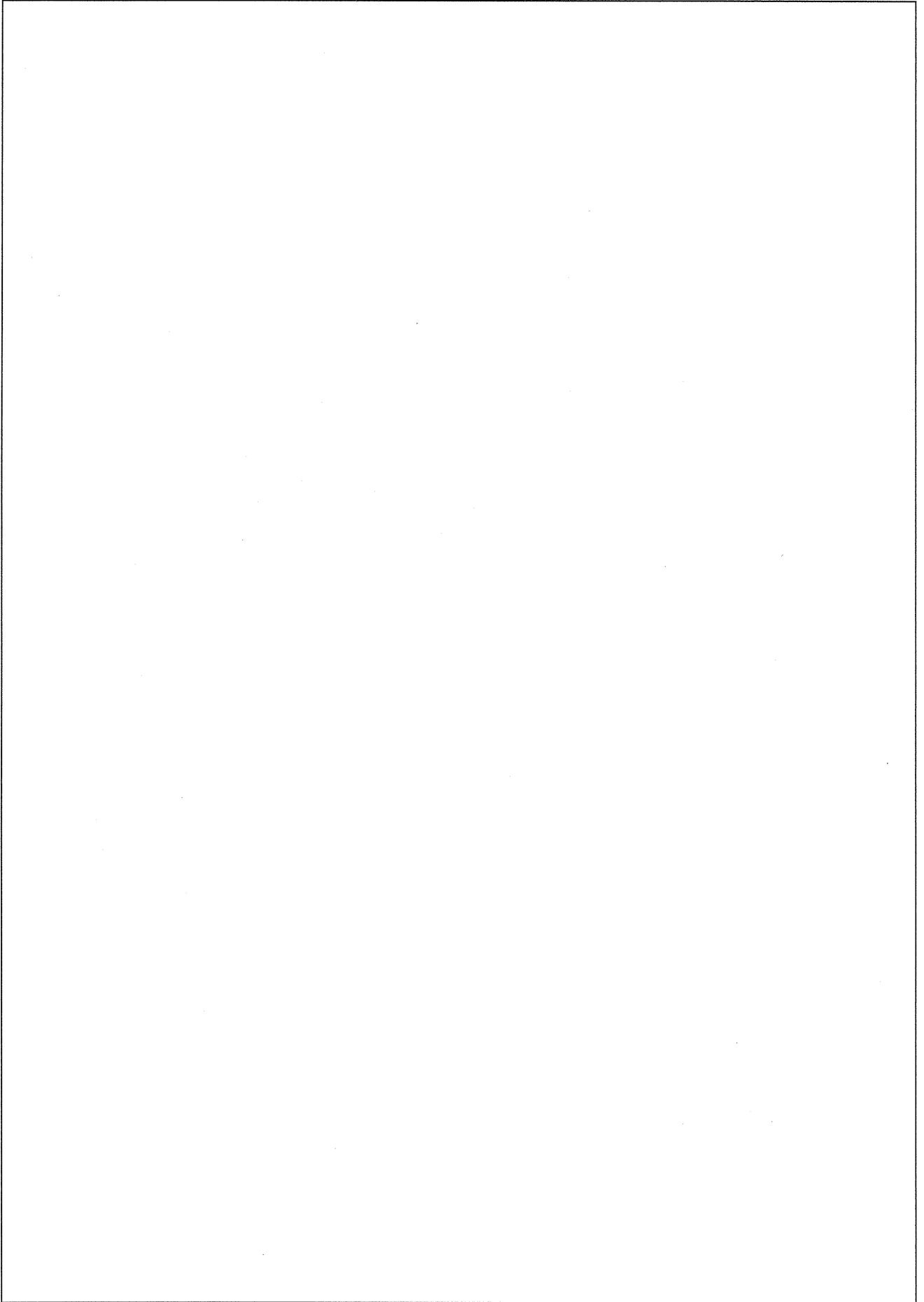
ここに当該文献の

329 ページ左段1行から 331 ページ右段 21 行まで

の部分が掲載されています。







(Nathaniel P. von der Embse & Stephen P. Kilgus (2018) Improving Decision-Making: Procedural Recommendations for Evidence-Based Assessment: Introduction to the Special Issue. School Psychology Review, 47:4, 329-332.より作成)

設問Ⅱ 次の英文を日本語に訳しなさい。解答は解答紙2枚以内とする。なお、人名は原文表記のままでもいい。

ここに当該文献の

41 ページ本文1行から42 ページ10行まで

の部分が掲載されています。

(Baxter Magolda, M. B. (1998) Developing Self-Authorship in Graduate School. New Directions for Higher Education, 101, 41-54.より作成)

令和6年度

東北大学大学院教育学研究科博士課程

(後期課程・一般選抜)

臨床心理学コース

入学試験問題 外国語科目(英語)

注 意

- 1 試験時間は120分。
- 2 問題紙は6枚(表紙を除く)、解答紙は4枚。
- 3 設問Ⅰ、設問Ⅱの解答はそれぞれ別の用紙に記入すること。
- 4 辞書の持ち込み不可とする。

【設問Ⅰ】

以下の文章を読んで、問1～問4に日本語で解答せよ。なお、解答は解答紙2枚以内におさめること。

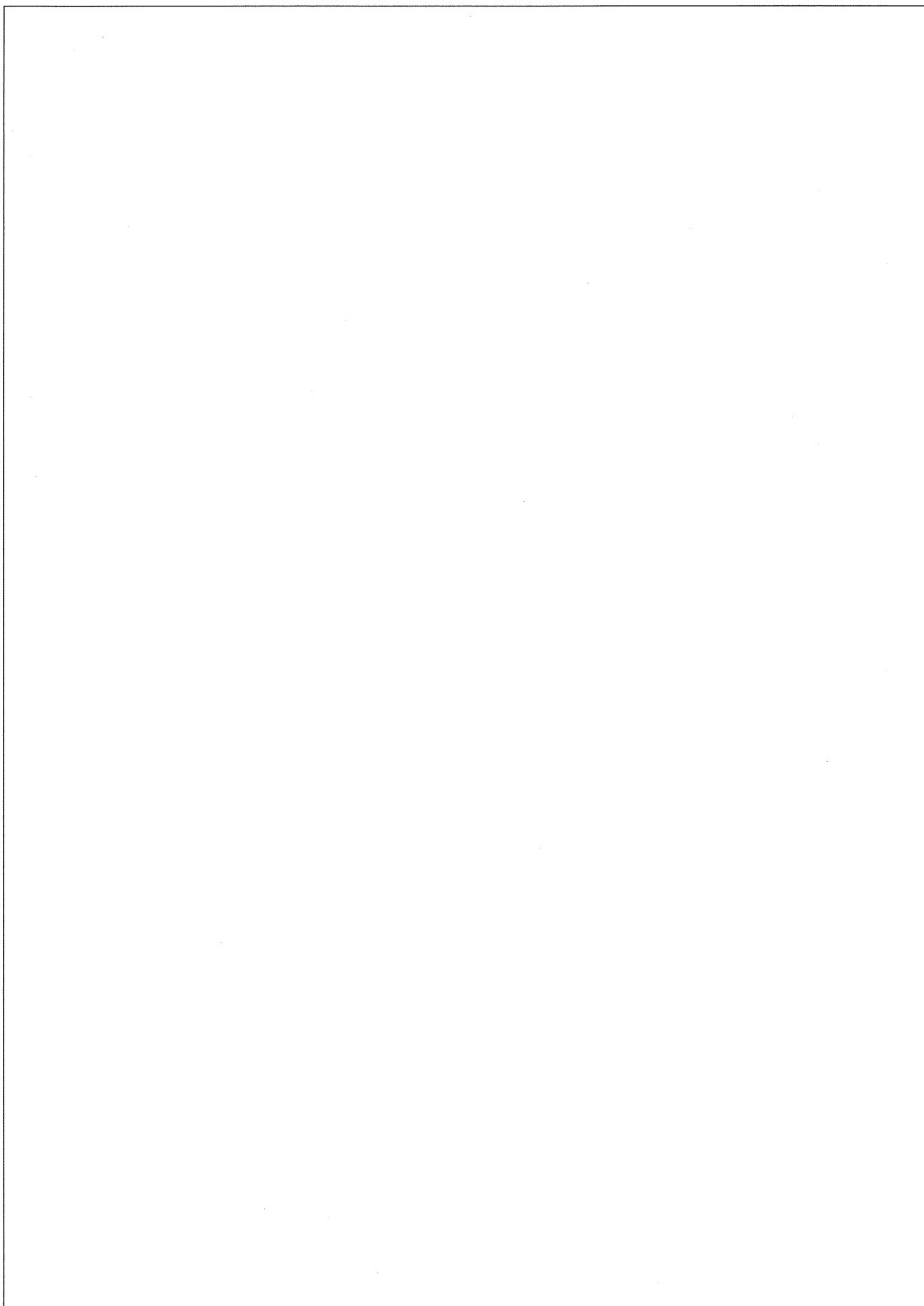
問1. emotional competence と emotional availability という2つの概念の共通点および相違点について、本文に即して述べよ。(20点)

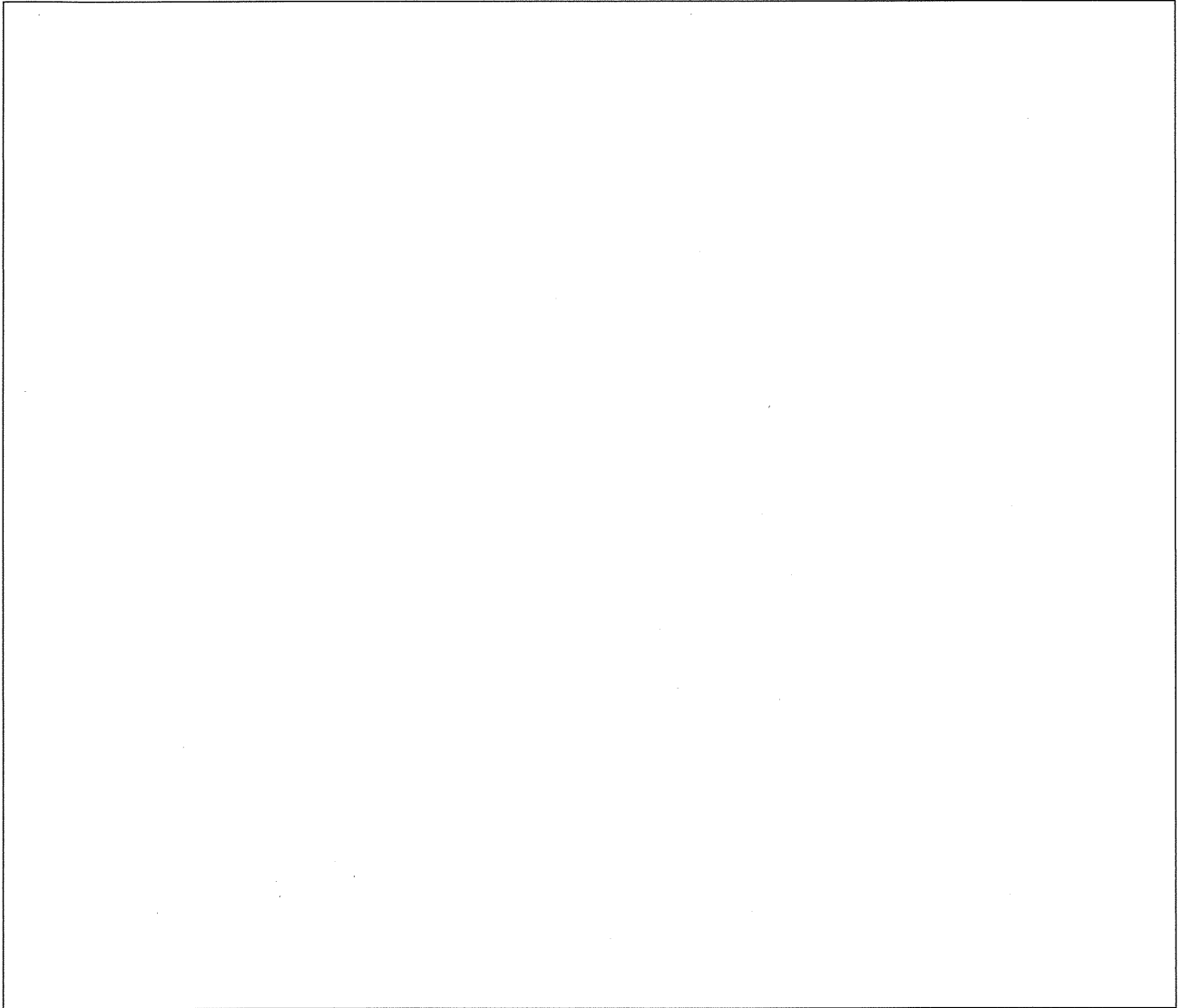
問2. 育児場面における親の emotional competence と emotional availability との因果関係について、筆者らはどのように考えているか。本文に即して述べよ。(10点)

問3. emotional competence と emotional availability の関係性を明らかにすることで期待される臨床的な意義について、筆者らはどのように考えているか。本文に即して述べよ。(10点)

問4. emotional competence の測定に関する問題点およびこの研究における改善策について、本文に即して述べよ。(10点)

ここに下記文献の抜粋が入ります。





出典： Müller, J. M., Hoppermann, S., Elvert, C., & Janssen, M. (2023). Are emotionally competent adults emotionally available parents? Examination of theoretical and empirical relationships in a video-recorded parent–child interaction clinical preschool-aged sample. *Journal of Clinical Psychology*, 79, 1826-1841.

【設問Ⅱ】

以下の文章を読んで、問 1～問 4 に日本語で解答せよ。なお、解答は解答紙 2 枚以内におさめること。

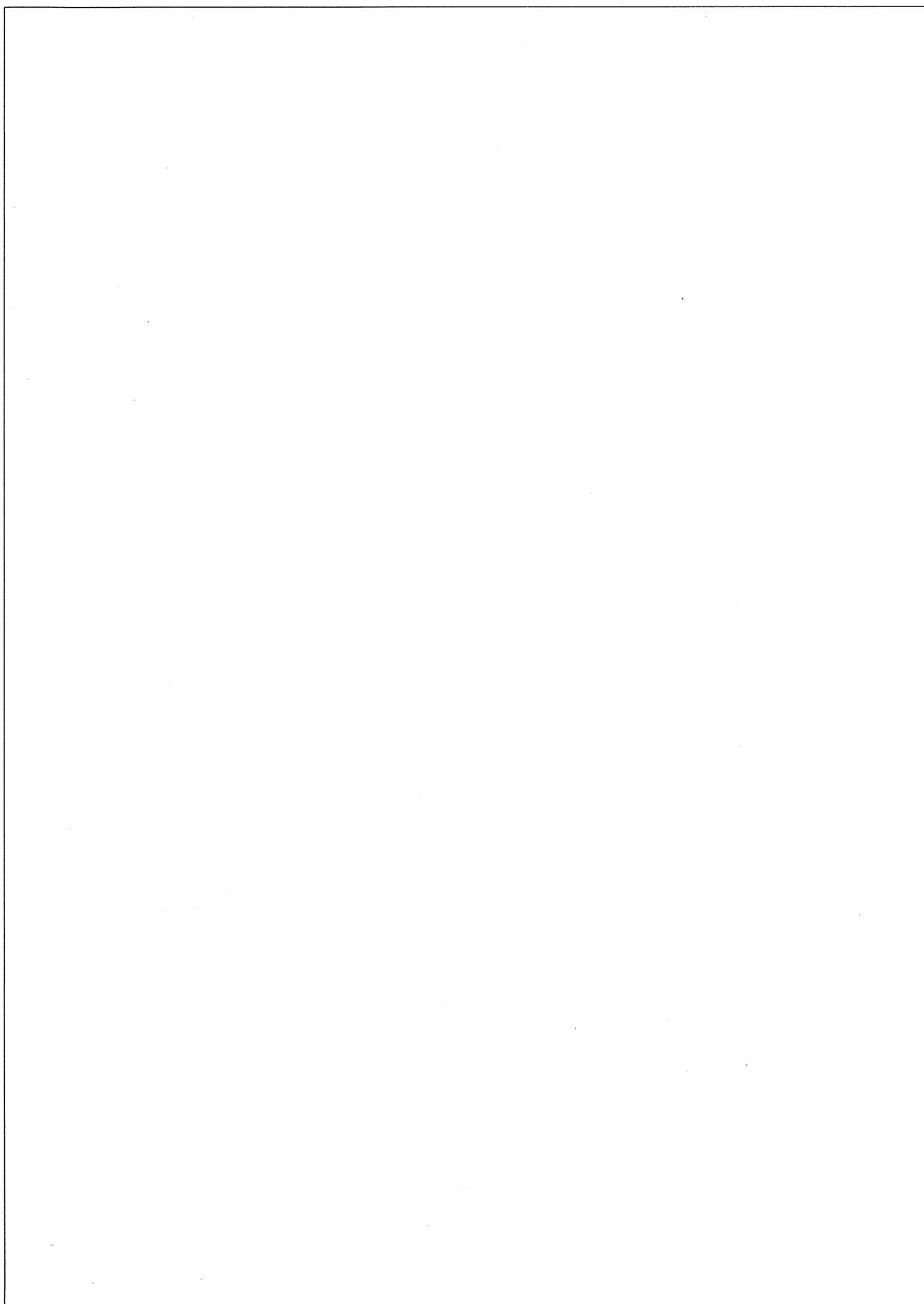
問 1. 下線部①__が表す内容について、本文中の例を挙げながら説明せよ。(10 点)

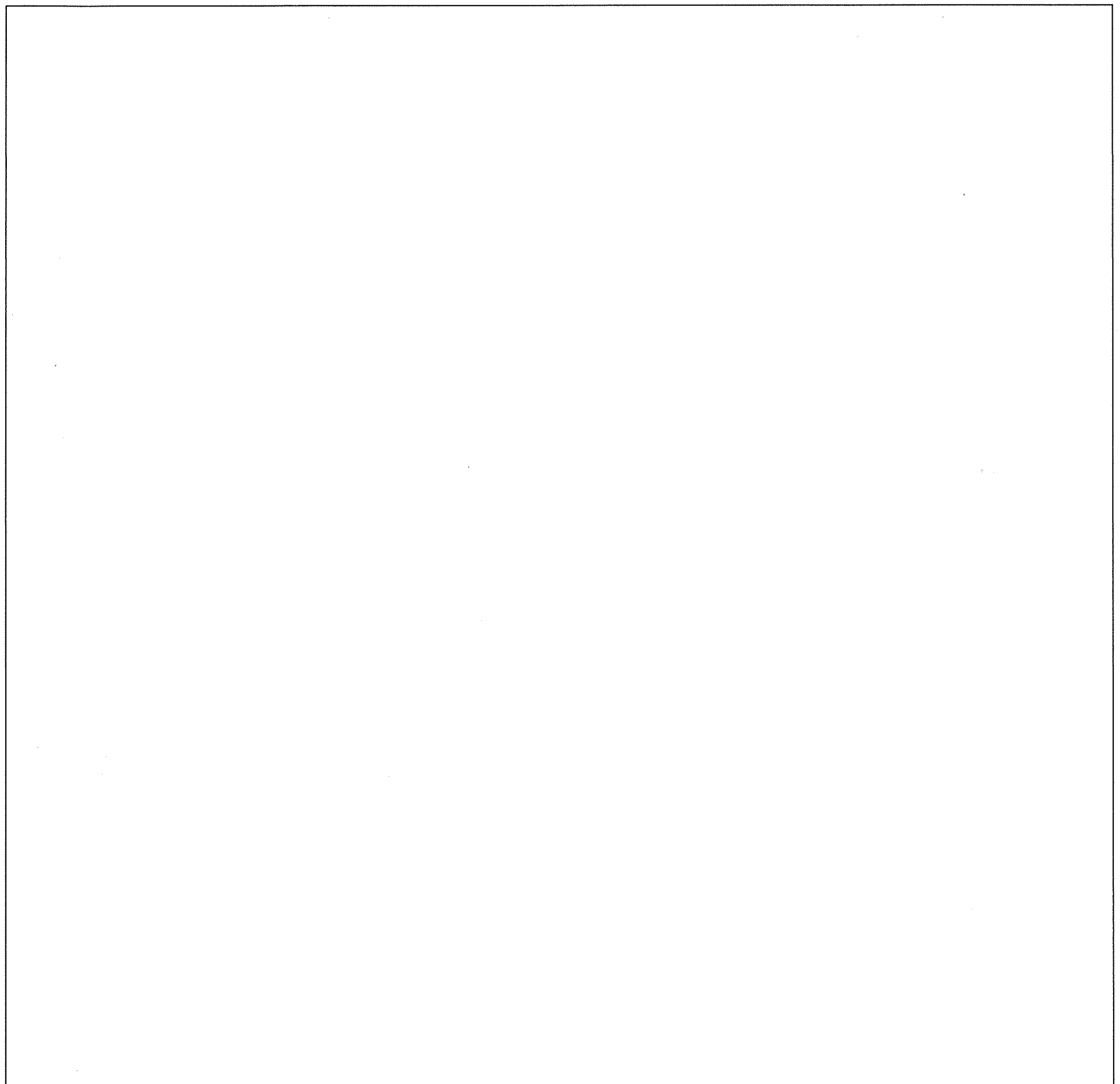
問 2. 下線部②__が表す内容について説明せよ。(10 点)

問 3. 下線部③__が表す内容について要約せよ。(20 点)

問 4. 下線部④__の内容に従うと、データ収集に際してはどのようなことに留意すべきであると考えられるか、本文に即して述べよ。(10 点)

ここに下記文献の全文が入ります(一部改変)。





出典:Mazure, C. M., Husky, M. M., & Pietrzak, R. H. (2023). Stress as a risk factor for mental disorders in a gendered environment. *JAMA Psychiatry*, 80, 1087–1088.